

# 公式記録



会場主任	田村 孝次	主審	足立 正輝
------	-------	----	-------

## 令和元年度第72回近畿高等学校サッカー選手権大会 男子の部 決勝【15】 近畿高体連サッカー部

日時	2019年6月17日(月) 14:00 キックオフ			会場	三木総合防災公園陸上競技場						
天候	晴れ	風	微風	ピッチ	天然芝	人工芝	クレー	状態	良好	試合形式	70分 / 延長 20分 / PK戦有
運営責任者	笠原 弘樹		会場主任	田村 孝次		記録	石塚 健二 / 平野 敦士		観衆	183人	
主審	足立 正輝		副審1	梶原 彰一		副審2	浦元 雄一郎		第4の審判員	小川 耕司	

チーム名	kick off					0	前半 1	後半 1	延前	延後	PK戦	2	PK戦	選手番号	先	PK戦	選手番号	先	PK戦	
	阪南大高																			
	京都橘																			

交代 No.	OUT時間	シュート				選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	シュート				交代 No.
		延後	延前	後半	前半							前半	後半	延前	延後	
	分					中本 汐音 3年	1	GK	GK	1	松田 龍之介 3年					分
	分					北村 隼 3年	4	DF	DF	2	松本 永遠 3年					69分
	分			1		脇田 拓弥 2年	5	DF	DF	3	藤橋 怜士 3年					分
	分				2	桑波田 詞音 3年	6	DF	DF	4	渋谷 勇希 3年	1				分
	分					高木 践 3年	19	DF	DF	14	木下 溪 3年	1				55分
	57分					菅田 将孝 2年	20	DF	DF	16	鈴木 惣一朗 3年					分
	分			1		窪田 伊吹 3年	10	MF	MF	5	志知 遼大 3年					分
	分					松野 友亮 3年	11	MF	MF	7	佐藤 陽太 3年	2				分
	分			2		中村 陽紀 3年	13	MF	MF	13	久保 成世 3年	1				55分
	分			1	1	篠畑 純也 3年	9	FW	MF	15	旭奈 滉人 3年	1*	2*			55分
	HT分					米澤 幹太 3年	23	FW	FW	17	古川 巧 3年	1				55分
	分					木畑 亮佑 3年	21	GK	GK	12	岩淵 真之亮 3年					分
	分					橋本 直旺 3年	2	DF	DF	18	武田 一真 3年					分
	分					首藤 伸也 2年	3	DF	MF	6	田中 慶吾 3年					分 2
	分					東野 楓馬 2年	15	DF	MF	8	湊 麟太郎 3年					分 15
	分					松尾 剛志 3年	24	DF	MF	10	高木 大輝 3年		1			分 17
	分					松尾 大希 2年	25	DF	MF	20	垣谷 将太郎 3年					分
	分					川原井 瑞輝 2年	16	MF	MF	23	中藤 麗心 3年					分
	20分					大川 立樹 2年	14	FW	FW	9	梅村 脩斗 3年		1			分 13
	23分				2	清水 健生 2年	18	FW	FW	11	梅津 倅風 3年					分 14

時間	警・退 No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退 No.	氏名	事由
分				10			7	3	シュート	7	4			11	分			
分				6			3	3	GK	2	5			7	分			
分				3			3	0	CK	2	1			3	分			
分				7			6	1	直接FK	4	4			8	分			
分				7			3	4	間接FK	1	0			1	分			
分				0			0	0	PK	0	0			0	分			

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過]	略号例: ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS
	35+1分	京都橘	15	旭奈	0-1	中央 13	→ 相手FP × 15 右足 S
	52分	京都橘	15	旭奈	0-2	左 14	~ → 中央 15 右足 S
	分				-		
	分				-		
	分				-		
	分				-		
	分				-		
	分				-		

戦評者 所属【 県伊丹・芦屋 】 氏名【 芝切・上野 】

阪南4-1-4-1、京都橘4-4-2でスタート。阪南はDFラインで安定したポジションを行い、MF⑬中村・⑪松野・⑬米澤が相手守備ブロックのギャップに入りボールを握る。両サイド⑩窪田・⑥桑波田が幅をとりながらFW⑨篠畑と共にタイミング良く抜け出し、精度の高いロングボールから阪南はチャンスを多くつくる。対する京都橘は阪南に主導権は握られつつも、自陣ゴール前で粘り強く守り、時間の経過と共にボール奪取のエリアを高くすることに成功し、FW⑬久保・⑭木下が連動して動き出しチャンスをつくる。前半終了間際、相手コートでボールを奪うと、⑬久保⑬旭奈が関わり先制する。後半に入ると阪南は4-2-3-1に変更しサイド攻撃から反撃に出る。しかし京都橘の組織的で連動した守備を崩すことはできない。すると京都橘は52分、ショートカウンターから左サイドを破り、精度の高いグラウンダーのクロス⑬旭奈が合わせ追加点を上げる。阪南も⑬中村のミドルシュートやサイド攻撃から京都橘ゴールに迫り続けるも試合終了。3日で4ゲームというハードな日程の中、京都橘の最後まで集中した組織的な守備や、それを崩すべく阪南の多彩な攻撃は近畿大会決勝に相応しい好ゲームであった。